

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会
第 60 回 BWR 水化学管理指針作業会 議事要旨

日 時：2023 年 12 月 12 日（水）13:30～14:45

場 所：Web 会議

出席者：(敬称略)

【委員】宮重（東京）、浦田（東芝 ESS）、菅田（北陸）、梅原（JANSI）、吉林（中部）、高木 [代理出席]（中国）、清水（日立 GENE）、中野（原電）、渡部（東北）、市橋（電源開発）、山崎^記（電中研）

【常時参加者】和田（日立製作所）

【オブザーバー】高木（東芝 ESS）、長瀬（日立 GENE）

議事要旨：

1. 出席者の確認

委員 11 名のうち 11 名が出席しており、決議に必要な定足数（3 分の 2 以上）を満たしていることが確認された。

2. 前回議事録の確認

P11BWG-60-1「第 59 回 BWR 水化学管理指針作業会議事録案_r2」についてはコメントなく了承された。

3. 指針改定案について

(1) 水化学管理分科会コメントリストの反映状況（P11BWG-60-3）

P11BWG-60-2「水化学管理指針 新旧比較表」及び P11BWG-60-3「水化学管理分科会コメントリスト」に基づきコメント内容の共有、対応方針について議論した。主なコメント及び対応は以下のとおりである。

- コメント 1,2,3,4,5,5-1,8,9,10,11-1,11-2,12-1,12-2,13 及び 14 については分科会で修正内容が承認され、指針の文章への反映も完了した。
- コメント 3-1「改良水化学適用時の監視項目」の解説表-6 について、表とする場合には海外で用いられている具体的な数値の例を記入する。このとき、値が確定しておらず一例である旨は併記する。これらは日立 GENE 殿で対応する。
- コメント 6「放射性核種の表記方法」について、P11BWG-60-3 中のシート「別紙」のとおり修正する旨が分科会で承認されており、今後指針の文章へ反映する。
- コメント 12-1「亜鉛フェライトに関する記載」について、「亜鉛注入量の増大が懸念される」理由が明確になるよう文面を東芝殿で修正する。
- コメント 15「給水鉄濃度」について、a)項に不要な文章が残っているため、該当箇所を北陸殿で削除する。
- コメント 16「専門部会・標準委員会提出時の本報告資料」について、記載内容に関する

るフォーマットが定まっており、後に宮重委員より配布される。専門部会（2月頃）及び標準委員会（3月頃）に対して指針改定の意図を説明するための資料である。改定点の中には原子力安全に関する記載を必ず含める。提出に向けては作業会と分科会で数回のやり取りを要すると考えられるため、今後役割分担及びスケジュールを調整する。

- 読み替え（略語の初出箇所に正式名称を記載すること）について、本文、附属書及び解説のそれぞれに記載するかどうかは、正式な判断を学会事務局へ仰ぐのが良い。PWR 2次系の管理指針においては、一度本文に登場した語句であれば以降の附属書及び解説にて読み替えは行っていない。必要に応じ、今後北陸殿で対応する。
- まえがき及び解説の原子力安全に関する部分については、河村主査及び宇井委員から改めて文章案が提出された後に議論することを作業会の方針とする。
- 次回の分科会は（12月15日）に開催される。分科会では本日決定したコメントリストへの対応方針を主に説明する。

4. 今後の予定

- 次回の作業会は2024年1月中に開催される見込みである。

配布資料：

【P11BWG-60-0】	第60回BWR水化学管理指針作業会議事次第
【P11BWG-60-1】	第59回BWR水化学管理指針作業会議事録(案)
【P11BWG-60-2】	水化学管理指針 新旧比較表
【P11BWG-60-3】	水化学管理分科会コメントリスト
【P11BWG-60-4】	標準・技術レポートの原案作成にあたって
【P11BWG-60-5】	標準作成ガイドライン 2022

以上